

ワーケーション推進事業 伴走支援者プロフィール情報

ふりがな	いわた ゆうすけ	
氏名	岩田 佑介	
所属組織	岩田社会保険労務士事務所	
略歴	<p>大手人材会社にて、政府・自治体の地方創生関連政策の企画設計に従事したのち、組織人事コンサルタントとして中堅・中小企業の人事制度設計を手掛ける。2016年よりライフネット生命保険株式会社に参画し、人事部長としてリモートワーク・兼業制度などの働き方改革やダイバーシティ戦略を統括。その後、大手コンサルティングファームでは、大企業向けの人事制度設計を担当。2021年より岩田社会保険労務士事務所を開業。</p> <p>観光庁「新たな旅のスタイル促進事業」アドバイザー、厚生労働省 仕事と家庭の両立支援プランナー、内閣府 地方創生テレワーク事業アドバイザーなどを兼任。近年では「ワーケーション社労士」として各自治体が主催するワーケーション施策の推進イベントへの登壇やプロモーションツール等の監修業務も担当している。</p>	
保有資格	特定社会保険労務士	
実績	<p>アドバイザーとしての支援実績</p> <p>●令和3年度事業「新たな旅のスタイル」促進事業での助言実績 モデル企業に対して延べ11回、モデル地域に対して延べ1回アドバイザー派遣実績有り。 以下事項に関して助言を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーションの導入目的の整理 ・ワーケーションを実施する上での労務課題の整理 ・受け入れ地域側にとっての企業ニーズに情報提供 <p>●令和4年度事業「ワーケーション推進事業」での助言実績 モデル企業に対して延べ4回、以下の事項に対して助言を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーションの導入目的の整理 ・ワーケーションを実施する上での労務課題の整理 	
ワーケーション 関連の専門性	<p>■専門性</p> <p>企業向け：<input checked="" type="checkbox"/>経営戦略策定支援 <input type="checkbox"/>新規事業開発支援 <input checked="" type="checkbox"/>人事労務制度設計支援 <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>地域向け：<input type="checkbox"/>事業戦略(計画)策定支援 <input type="checkbox"/>コンテンツ・商品開発支援 <input checked="" type="checkbox"/>広報・ブランディング支援 <input checked="" type="checkbox"/>その他(広報・ブランディングについては企業人事部門向けの営業・PR戦略の立案が専門です)</p>	

<p>ワーケーション関連の実績</p>	<p>(1)ワーケーションに関連するイベント登壇実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方進出で実現する従業員エンゲージメントの向上と採用課題解決とは(山梨県庁 パナナ JOBHUB /2021 年 8 月) ・ワーケーションやブレジャー等の活用による、働き方改革セミナー(観光庁/2022 年 3 月) ・「横浜都市型ワーケーション」の可能性と課題を語り合う会(神奈川ワーケーション Navi/2022 年 5 月) ・経営視点で見るワーケーション PROS&CONS<vol.1~3>(立科町/2022 年 8 月~2023 年 1 月) ・ワーケーション・コレクティブインパクト 2022 in 和歌山~和歌山からはじめるワーケーションを通じた企業変革(2022 年 11 月/和歌山県庁) <p>(2)地域側の広報支援</p> <p>和歌山ワーケーションホワイトペーパー(企業におけるワーケーションの導入マニュアル) 「How to ワーケーション」監修業務(令和 4 年 3 月) http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/35275_0.pdf</p> <p>(3)メディア出演・書籍執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ和歌山『きのくに 21- 和歌山から全国へ！ワーケーションを発信！』(2022 年 12 月 18 日放映) ・ログミーBiz「ワーケーション推進のハードルをどう乗り越えるか？」 ワーケーションに興味はあるけど、労働時間はどう管理する？ 社労士が教える、ワーケーションで労務リスクを防ぐポイント - ログミーBiz (logmi.jp) ・立科 WORKTRIP「ワーケーション社労士 岩田さんに聞く！」 社労士が解説 エンゲージメントとワーケーションの可能性 立科 WORK TRIP (work-trip.com) ・拙著「ベンチャー・スタートアップ企業の労務 50 のポイント」(セルバ出版)にてワーケーションについて解説
<p>申請を検討する事業者へ</p>	<p>ワーケーション推進のためには、受け入れ側(地域)と送り手(企業)の目的(Why)のマッチングが最も重要だと考えております。受け入れ側(地域)では、「関係人口の増加による地域活性化」や「地域外の人材のナレッジの活用によるオープンイノベーション」等、送り手側(企業)であれば、「社員の越境体験による学びの増加」や「エンゲージメント向上」等、各地域/各企業によってその目的は様々かと存じます。</p> <p>アドバイザーとして、受け入れ側(地域)と送り手(企業)の双方が「そもそも何のためにワーケーションをやるのか？」という目的・コンセプトを明確化し、ワーケーションの効果を最大化するためのご支援をしたいと考えております。</p> <p>また特に送り手である企業の立場では、ワーケーション推進に際して、経営陣の理解促進や労働諸法令の遵守、他の人事諸制度との整合性の確保等、対応すべき課題は多岐にわたります。アドバイザーとして皆様に伴走しながら、そうした課題も一緒に乗り越えていけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p>
<p><伴走支援マッチング希望> 企業・地域の応募申請時</p>	
<p>企業主導型</p>	<p>企業主導型<input checked="" type="checkbox"/></p>
<p>地域主導型</p>	<p>地方: 北海道<input checked="" type="checkbox"/> 東北<input type="checkbox"/> 関東<input checked="" type="checkbox"/> 北信越<input checked="" type="checkbox"/> 中部<input checked="" type="checkbox"/> 近畿<input checked="" type="checkbox"/> 中国<input checked="" type="checkbox"/> 四国<input checked="" type="checkbox"/> 九州<input checked="" type="checkbox"/> 沖縄<input checked="" type="checkbox"/></p>